

## パネルディスカッション

30名  
限定

# 日本語教育における オンラインとオフラインの共存

～ with コロナ、今後の日本語学校の歩む道～

- 【目的】
1. 「With コロナ」の日本語教育機関の現状及びその取り組みの紹介
  2. 現状と理想のギャップ、課題共有
  3. 理想を目指すために、どう解決するかなどの方向性についての議論

- 【形式】
1. ZOOM による実施
  2. パネルディスカッション

【日時】 2020年6月24日(水)  
19時-21時(2h)

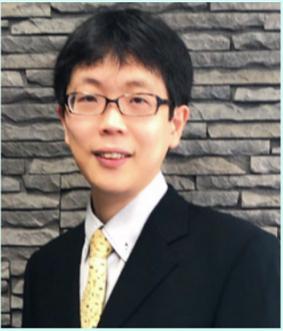
パネリスト:

- ・日本語学校 校長先生 1名
- ・日本語学校 経営者 2名
- ・オンライン教育の関連支援サービス関係者 2名

視聴参加人数: 30名限定

- ・日本語学校の方
- ・大学や専門学校の方
- ・留学生関連業界の方

## パネリスト



ミッドリム日本語学校

校長

山田 貴彦氏



横浜国際教育学院 & YIEA 東京アカデミー

取締役

和泉 将一氏



カナン国際教育学院

理事長

木下 沢威氏



フライワイヤー合同会社

マネージャー

石原 大輔氏



株式会社 Linc

代表取締役

仲 思遥氏

## タイムテーブル

- 19:00-19:05 司会者のご挨拶
- 19:05-19:55 各学校の取り組みのご紹介
  - 『本校でのICT教育導入の現状とその課題』  
山田 貴彦氏
  - 『経営者から見た日本語教育ビジネス』  
和泉 将一氏
  - 『2017年からの3年間で行った学校改革の結果と今後の強化ポイント』  
木下 沢威氏
  - 『これからの日本語学校に求められること』  
石原 大輔氏
  - 『留学生の進学をサポートするLinc Studyの進化と展望』  
仲 思遥氏
- 19:55-20:05 『Lincの日本語学校に対する支援サービス』  
齊 宇氏 (株式会社 Linc)
- 20:05-20:35 パネルディスカッションタイム
- 20:35-20:55 Q&A タイム
- 20:55-21:00 まとめ

▶ こちらより  
お申し込み

